

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：与謝野町

プロジェクト名	明日の人材を育てる教育文化のまちづくりプロジェクト	実施期間	H23～H29	テーマ	教育・文化の振興	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>当町には現在9校の小学校と3校の中学校があるが、少子化に伴い児童・生徒数は年々減少しており、今後さらなる減少も予想される。その一方で学校教育に求められる役割はますます大きくなり、限られた財政の中で安心・安全で充実した教育環境を整備していくことが求められている。</p> <p>また歴史・文化の面でも、古墳公園は古代の歴史文化を今に伝え、国の重要伝統的建造物群保存地域に指定されたちりめん街道は、この地で開いた丹後ちりめんの文化を今に伝えるものであるし、町内には与謝野鉄幹・晶子夫妻が訪れ歌を詠むなど、俳句・短歌文化にゆかりのある場所が多くあり、平成23年10月に開催された国民文化祭では俳句をテーマに様々な催しが行われた。これらの誇らしい歴史文化に住民が手で触れ、肌で感じることで住民の愛郷心を育むことになるので、後生にも繋がるよう保存や環境整備をしていくことが求められている。</p> <p>一方、文化活動や生涯学習・生涯スポーツの振興、国際交流や人権学習の推進を通して住民が生きる活力を創出するために、図書館・公民館の整備、スポーツ施設の整備や、各種イベント・レクリエーションの開催・支援等の環境づくりを積極的に行うことも重要である。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>将来のまちを担う「明日の人材を育てる教育文化のまちづくり」を目指して、地域とともに育てる学校づくりや青少年の健全育成、生涯学習・生涯スポーツの振興や国際交流の推進に取り組み、誇らしいふるさとの文化を育てていく。また、すべてのまちづくりに関わることとして、ひとりひとりの人権を大切にすまちづくりを進める。</p>						
	総事業費（千円）	93,492	本年度事業費（千円）	31,741	交付金額（千円）	5,750	
プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）			
市町村 実施事業	学校施設整備事業	交付対象事業	明日の人材を育む学校施設の整備事業。	各小学校施設・設備の整備。			
	幼稚園施設整備事業	交付対象事業	幼稚園の整備事業。	遊具の整備1基、保育室エアコン整備など。			
	古墳公園管理運営事業	交付対象事業	歴史文化を体験できる施設の整備事業。	受電設備改修工事など。			
	生涯学習センター知遊館管理運営事業	交付対象事業	生涯学習センター知遊館の管理運営事業。	吸収冷温水機修繕など。			
	体育施設整備事業	交付対象事業	体育館や町民グラウンド等の体育施設の整備。	町民体育館のバスケットコートライン改修。			
	給食センター整備事業	交付対象事業	給食センターの整備。	調理器具の整備など			
	子ども自然体験事業	交付対象事業	サマーキャンプの実施事業。	8月7日～10日開催。50人参加。			
住民 協働 事業	国際交流事業	関連事業	ウェールズ・アベリスツィスとの交流事業。	11月3～14日、ウェールズ・アベリスツィスに6名の高校生を派遣、交流した。			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：与謝野町

プロジェクトを構成する事業の平成23年度事業実績(出来高数値等)					
事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）	
住民協働事業	ちりめん街道活性化事業	関連事業	重要伝統的建造物群保存地区ちりめん街道の活性化事業。	商工会青年部による「ちりめん茶屋」の運営、ガイド事業の実施など。	
	与謝野町大名行列継承事業	関連事業	150年の歴史がある伝統文化継承事業。	次回開催は平成33年。	
	子ども見守り隊事業	関連事業	地域住民が小学校単位で下校時の見守りを行う。	全小学校で実施。	
	青少年健全育成事業	関連事業	青少年健全育成会による事業。	町内各所で実施。	
住民が取り組む事業	イギリス兵捕虜の手記「憎悪と和解の大江山」を紙芝居にし子どもたちや地域の人たちに伝える活動	関連事業	第二次世界大戦下にこの地域で起きたことを今を生きる人たちにわかりやすく伝える活動。	町内各所で実施。	
成果指標①	成果指標の目標数値	学校教育に協力する住民の増 (H23の81人からの増)		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	平成24年度90人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由) 目標数値は微増ではあるが、基になる与謝野町総合計画に掲げる目標数値を大きく上回るものである。今後も学校に関わっている団体等への協力の輪をさらに広げ、開かれた学校づくりを目指していく。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	
成果指標②	成果指標の目標数値	文化・芸術を楽しむ機会の増加 (H23の53回から増加)		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	平成24年度71回
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由) 目標数値は、基になる与謝野町総合計画に掲げる目標数値も大きく上回るものである。今後も住民と協働して機会の増加に努めたい。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	
成果指標③	成果指標の目標数値	公民館活動への参加者の増 (目標値11,000人からの増加)		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	平成24年度23,740人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由) 前年度と比して微減であるものの、引き続き町内にある20の地区公民館全てで公民館活動に取り組むことが出来た。地区公民館館長・主事を主体とした研修会の実施や「公民館活動のてびき」の作成など公民館活動の推進を図ることが出来た。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：与謝野町

成果指標 ④	成果指標の目標数値	青少年を対象とした体験事業の増加 (目標値90回からの増加)		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	平成24年度212回
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	前年度と比して微減ではあるものの、基になる与謝野町総合計画に掲げる目標数値を大きく上回るものである。従来から実施している各種講座や体験活動を継続し、講座や活動の内容に新規事業等の変化を持たせる工夫をする。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ⑤	成果指標の目標数値	人権学習講座の増加 (H23の年間22回からの増加)		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	平成24年度22回
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	目標数値は、基になる与謝野町総合計画に掲げる目標数値も大きく上回るものである。引き続き従来からの講座を継続するとともに、独居老人世帯と地域の関わり方やネットいじめ問題など、地域課題や家庭教育とも関わりのある新しい人権の啓発も行う。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	教育文化施設的环境整備や、教育文化やスポーツに触れ合う機会の創出に努めることで、住民の理解と協力を得られ、積極的な参画に繋がり、国民文化祭の成功もあいまって大きな効果を得られた。 今後も住民と協働して積極的な教育文化・スポーツ振興を行い、本年度の成果指標を上回るような成果を得たい。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	町の行う教育文化・スポーツの環境整備事業だけでなく、関連事業で住民自らが取り組む様々な事業を行うことができ、町全体が一体となって誇らしいふるさとの文化やスポーツを通じて様々な人々と交流する喜びを共有できた。			
	府と市町村等との連携に資する成果	地域活性化に有効と思われる事業は府と連携して支援にあたった。			
	住民の自治意識を高める成果	町の継承すべき貴重な文化や伝統を住民自らが再発見し、合併後の新町でそれを共有することができた。生涯スポーツの分野でも住民が中心となって平成23年度には全日本シニアソフトボール大会を成功させるなど、全国から来られる選手たちのために知恵を出し合い、不足する部分は行政が支援するなど、住民と行政が協働して取り組むことができ、大きな成果をあげることができた。			
	リーディング・モデル成果	少子化が進む中で、当町にとっても子どもたちは貴重な宝であり、心身の成長とともに自分たちの住む地域を愛する心を持って成長できる教育を推進することで、未来を担う人材の育成に繋がる。 また、継承すべき伝統文化にあらためて触れることで、愛郷心が育まれ、この地域に誇りを持つことができるようになる。			
	広域的波及成果	町の継承すべき貴重な文化や伝統を住民自らが再発見し、合併後の新町でそれを共有することができた。旧町単位での取り組みも、住民自らが気運を盛り上げることで全町に波及する取組に発展した。			
	行財政改革に資する成果	教育文化施設の改修整備などにより施設の長寿命化を図っている。			